

伊豫田 貞雄 議員

行政問題

問 合併特例債起債で、優先すべき事業は何か。

答 大きなものだと、地域交流プラザとJR駅舎になる。新しいまちづくり関連事業なども想定され、財政計画の枠を頭に置き、合併特例債の期間である10年間の中で可能な限りやるべきものはやり、合併特例債を充て



袋井北小学校のプール（昭和40年築）

ていきたい。

問 健康管理センターと市立体育館併設の構想は。

答 新病院の姿がどうなるかに大きな関係を持っている。それによって健康管理センターのあり方も変わってくる。また、センターと体育館の機能連携により、どれくらいの相乗効果が生ずるか、そうした検討もしていく必要がある。現段階では併設までの検討はしておらず、今後の検討材料である。

問 袋井北小学校のプール更新に向けて着工はいつになるか。

答 現在、プール建設に向けた基本設計を実施している。実現については、現在策定している教育施設の整備計画の中で早期の着工を目指して、位置づけをしたい。

大場 正昭 議員

新年度予算編成

問 合併3年目を迎える平成19年度についての基本的な考え方、方針は。

答 総合計画で定めた事業を計画的に進める。限られた財源を有効に、後年の財政負担にならないよう気を遣うとともに、地域的バランスやソフトとハード面のバランスに意を尽くしたい。



地域で開催されているふれあい体育祭

市制施行5周年記念事業

問 多くの市民の皆さんが参加できるイベント、例えば「市民大運動会」の開催などはどうか。

答 市民大運動会は、健康文化都市を標榜する本市にとって、よい5周年記念イベントになると思う。検討したい。

産業祭の開催

問 産業祭を立案中と聞くが開催時期、場所及びその内容は。市単独開催の予定は。

答 エコパを会場に、農業製品と工業製品等を一堂に会し、県の支援も得て、近隣の市町と合同での再来年開催に向け、調整している。市単独開催は、現在実施されている産業祭的イベントの各実行委員会等との意見調整が必要である。